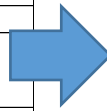


基本フレームの修正

旧

一般廃棄物処理基本計画の基本フレーム（案）

基本理念	基本方針	施策	取組みの内容
	方針1 市民・事業者・行政の協働により、持続可能な循環型社会を実現します	1. 情報提供の充実	1－①分かりやすい情報発信 1－②多様な媒体での情報発信
		2. 環境学習の推進	2－①ごみの減量・資源化につながる環境学習の推進 重点
			2－②子ども向け環境学習の充実 重点
			2－③若年層への啓発 重点
			2－④ごみ処理施設見学会の開催 重点
			2－⑤環境教育に活用できるコンテンツの充実 重点
		3. 地域全体の環境美化の推進	3－①不法投棄防止活動の推進 3－②530推進員の育成 3－③地域清掃活動の推進
		4. 優良事業者の育成	4－①ごみの減量及び資源化連携事業者認定制度の充実 重点
			4－②事業系一般廃棄物収集運搬業者の育成
		5. 市民サービスの向上	5－①ごみ出しが困難な方への支援 5－②粗大ごみ受付システムの検討
	方針2 2Rのさらなる推進と環境負荷の低減を進めます	1. 発生抑制行動の推進	1－①リユースショップの推奨 1－②詰め替え商品の推奨、マイバック、マイボトル運動、エシカル消費の推進
		2. 分別排出の徹底	2－①ごみ組成調査の実施 2－②資源化できる紙類の分別 2－③新たな分別と資源化の検討
		3. 排出者責任の徹底	3－①事業系一般廃棄物の分別指導の徹底 重点
			3－②ピット前検査の強化
			3－③事業系手数料の見直し
		4. 食品ロスの削減推進	4－①食品ロス削減計画の推進 重点
	方針3 安全で安定した廃棄物の収集運搬及び処理体制を推進します	1. 効率的で安定した収集運搬体制の推進	1－①効率的で安定した収集運搬体制の推進
		2. 施設の適正な運営と維持管理の継続	2－①一般廃棄物処理施設の適正な運営 2－②一般廃棄物処理施設の維持管理
		3. 廃棄物エネルギーの利活用	3－①廃棄物エネルギーの利活用の推進
		4. 災害時における廃棄物処理体制の構築	4－①災害時における廃棄物処理体制の整備 重点
		5. 家庭系可燃ごみの有料化の検討	継続検討



新

資料1

基本理念	未来へつなぐ 持続可能な循環型社会の実現を目指して ～ふなばし資源循環プラン～	
基本方針	施策	取組みの内容
方針1 市民・事業者・行政の協働により、持続可能な循環型社会を実現します	1. 情報提供の充実	1－①分かりやすい情報発信 1－②多様な媒体での情報発信
	2. 環境学習の推進 重点	2－①ごみの減量・資源化につながる環境学習の推進 2－②子ども向け環境学習の充実 2－③若年層への啓発 2－④ごみ処理施設見学会の開催 2－⑤環境教育に活用できるコンテンツの充実
	3. 地域全体の環境美化の推進	3－①不法投棄防止活動の推進 3－②530推進員の育成 3－③地域清掃活動の推進
	4. 優良事業者の育成	4－①ごみの減量及び資源化連携事業者認定制度の充実 4－②事業系一般廃棄物収集運搬業者の育成
	5. 市民サービスの向上	5－①ごみ出しが困難な方への支援 5－②粗大ごみ受付システムの検討
方針2 2Rのさらなる推進と環境負荷の低減を進めます	1. 発生抑制行動の推進	1－①リユースショップの推奨 1－②詰め替え商品の推奨、マイバック、マイボトル運動、エシカル消費の推進
	2. 家庭系ごみの分別の推進	2－①ごみ組成調査の実施 2－②資源化できる紙類の分別 2－③新たな分別と資源化の検討
	3. 事業系ごみの適正排出と分別の推進 重点	3－①事業系一般廃棄物の適正排出及び分別指導の徹底 3－②ピット前検査の強化 3－③事業系手数料の見直し
	4. 廃棄物施設を利用した環境負荷の低減	4－①廃棄物エネルギーの利活用の推進
	5. 食品ロスの削減推進 重点	5－①食品ロス削減推進計画の取り組み推進
方針3 安全で安定した廃棄物の収集運搬及び処理体制を構築します	1. 効率的で安定した収集運搬体制の構築	1－①効率的で安定した収集運搬体制の構築
	2. 施設の適正な運営と維持管理の継続	2－①一般廃棄物処理施設の適正な運営 2－②一般廃棄物処理施設の維持管理
	3. 災害時における廃棄物処理体制の構築	3－①災害時における廃棄物処理体制の構築